

1 所長による分析(業務運営の総括)

(1)特に重点的に取組んだ事項

求人数が増加傾向で推移していることから、主要指標の3項目のうち「充足数」の目標達成を最重要と考え、重点的に取組むこととし、具体的には求人担当職員と紹介担当職員の調整会議を毎週開催し、それぞれの求人に対して担当者を決め、求職者への情報提供と来所を促しました。

また、求人事業所の画像情報の収集と提供を積極的に行いました。

更に、求人の条件緩和指導に応じた求人は、「リフレッシュ求人」として、再度掲示し求人充足に努めました。

(2)サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足サービスの一環としてミニ面接会の参加を積極的に事業主に呼びかけることで、開催回数を増やしました。

また、雇用保険受給資格者に対して効果的なサービスを提供するためのアンケートを、受給資格決定時だけでなく初回認定日にも実施し、認定日の一週間前を目途に求人情報を事前に提供したうえで、失業認定日の職業相談を実施しました。

(3)今後のサービス・業務改善について

就職件数の増加を図るためには、求職者に的確な企業情報を提供し、面接・就職へと促す必要から、紹介担当職員の事業所訪問を実施し、職業相談部門と事業所・専門援助部門が連携して最新の事業所情報を収集するように改善します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

(三国所)

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果

(1) 主要指標

	就職者数	求人充足数(受理地)	雇用保険受給者早期再就職者数
実績	1,702	1,784	480
目標	1,798	1,826	495
目標達成率	95%	98%	97%
(参考)過去3年度平均	1,820	1,963	575

(2) 補助指標 及び 重点指標

	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	生活保護受給者等の 就職件数	公的職業訓練の 修了3ヶ月後の 就職件数	新規高卒者の就職内定率
実績	98.0%	98.0%	35.7%	65	26	100%
目標	90.0%	90.0%	28.9%	44	13	99.2%
目標達成率	—	—	124%	148%	200%	101%